

思いやりと感謝の心を育むために



今年の夏は9月になっても厳しい暑さが続きましたが、ようやく秋らしさを感じられるようになってきました。最近では、公園や神社などへのお散歩もはじまり、子どもたちも楽しそうにしてくれています。

2～5歳児クラスでは、10月11日（土）の運動会に向けて頑張って練習に取り組んでいます。暑い日を選び、午前中の少しでも涼しい時間帯で行っています。子どもたちは新しいことに挑戦し、少しずつ覚えながら「できた、わかった」を実感しながらがんばっています。おうちの方でも練習の成果をみてあげてもらえると嬉しいです。本番まで10日ほどとなり仕上げの段階ですが、運動会当日の子どもたちの活躍が今から楽しみです。



【キッズプラザへの遠足！】

もも組・さくら組は、秋の遠足で「こどものための博物館 キッズプラザ大阪」へ行ってきました。朝からリュックサックを背負って「遠足楽しみー」と言いながら笑顔でバスに乗り込みました。園を離れ公共の場での活動となり、皆でルールを守り協力して行動する経験をすることができました。遠足を通じ、協調性や社会性を育む機会にもなったと思います。キッズプラザでは、「子どもたちが楽しい遊びや体験を通して学び、創造性を培い可能性や個性を伸ばす」ことを基本理念としています。

こどもの街では、「やってみよう」の気持ちで、つり橋を渡ったり、チューブスライダーを滑ったりと思いつきり体を動かし楽しむことができました。科学の学びでは、「人が入れるシャボン玉」や「じゃぶじゃぶポンプ」にも挑戦しました。キッズストリートではキッズマートでお買い物を楽しむことができました。お昼には、美味しいお弁当とおやつタイムを楽しく過ごしました。日頃とは一味も二味も違う体験をする1日となりました。



「はじめの100か月の育ちのビジョン」(子ども家庭庁)より

はじめの100か月(妊娠期～小学校1年まで)は、人生を幸せな状態(ウェルビーイング)で過ごすため、特に大切な時期です。(略)

生まれるとき⇒園などに入るとき⇒小学校に入るときや、家庭、園、地域などの間に「切れ目」が多いため、社会全体で幼児期までのこどもの育ちを支える共通した考え方を広め、「はじめの100か月の育ちビジョン」に関連する取組を力強く進めていく、道しるべが必要です。幼児の育ちには、「安心」と「挑戦」の繰り返しが大切です。

「豊かな遊びと体験」～様々な人や自然・絵本などの環境と出会い、興味・関心に応じた「遊びと体験」をすることで、外の世界へ「挑戦」します。

「アタッチメント(愛着)」～こどもが不安なときなどに身近な大人が寄り添うことや安心感をもたらす経験を繰り返すことが、「安心」という土台を築きます。(略)

倉治こども園では、改めて保護者の皆様との連携を深め、子どもたちの安心と挑戦する気持ちを大切にし、日々の保育に取り組んでいきたいと思っています。

みんな大切に

『はじめの100か月』

令和7年度入学 小学校就学时健康診断について[お知らせ]

さくら組は、10月以降に進学先の公立小学校で「就学时健康診断」があります。交野市の方からお家の方へ郵便物が届いている(9月初旬に市より郵送済み)かと思いますが、ご確認下さい。

倉治小学校進学予定者の就学时健診は、10月31日(金)13:15～14:30で、1Fランチルームです。保護者引率となります。私市小11/10、みらい11/19です。(お問い合わせ先:学務保健課 072-810-8011)

「秋祭り・みこし巡行」乳児クラスおやつ参観

なお、10月31日(金)の午前中は「秋祭り・みこし巡行」の日となっています。また、午後からは乳児クラス(0～2歳児)のおやつ参観となっています。何かとご多用のことと思いますが、よろしくお願いいたします。

